2020年度 社会福祉法人犬山福社会 事業報告

1. 今年度の取り組み

- ・新型コロナウイルス感染症の対応に追われた。 <別紙にてまとめ>
- ・働き方改革等につき課題を整理し、就業規則等を見直した。
- ・ホームページを全面的にリニューアルした。
- ・次期役員体制について検討した。

2. 会議等の開催状況

評議員会

日時	主な議題
6/8	2019年度事業報告、決算、監査報告、定款変更について
3/24	2021年度事業計画・予算、予算、保育園の今後について

理事会

日時	主な議題
5/25	2019年度事業報告、決算、監査報告、定款変更について
3/18	2021年度事業計画・予算、2020年度補正予算、役員の推薦、評議員候補者の推薦

法人運営会議

日時	主な議題
4/10	現況報告、新型コロナウイルス感染症対策、各種修繕
5/8	現況報告、新型コロナウイルス感染症対策、就業規則見直し
6/12	現況報告、新型コロナウイルス感染症対策、ホームページ、全国会議
7/10	現況報告、新型コロナウイルス感染症対策、BCP策定
8/7	現況報告、新型コロナウイルス感染症対策、人事
9/11	現況報告、新型コロナウイルス感染症対策、人事
10/9	現況報告、ホームページ、就業規則見直し、人事、施設整備
11/13	現況報告、就業規則見直し、施設整備、役員等改選
12/13	現況報告、役員等改選、人事、市提案
1/8	現況報告、就業規則見直し、役員等改選、新型コロナウイルス感染症対策
2/5	現況報告、新型コロナウイルス感染症対策、就業規則提案、次期役員体制
3/15	現況報告、事業計画、次期役員体制、新型コロナウイルス感染症対策

法人安全衛生委員会・不審者対応訓練

日時	主な議題
5/18	今年度の取り組み整理、BCPについて
7/20	BCP作成進め方
9/14	BCP作成進め方、各施設の避難訓練状況整理
1/18	不審者対応訓練 打合せ、近況報告
1/21	不審者対応・防犯訓練(さくらんぼ・キルシェ)
3/15	不審者対応・防犯訓練まとめ、BCP作成状況

3 施設合同職員研修 ※今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施せず。

2020 年度 犬山さくら保育園 事業報告

1. 保育

<保育>

- ・ 新型コロナウイルス感染症の流行により、当初に予定していた行事などは、中止や縮小など、見直しを余儀なくされた1年だった。
- ・ 新たに、1・2 歳児混合クラスを作ったことで、年度途中の大きなクラス移動や担当保育士の移動などすることなく、1 歳児の入所の希望にこたえることができた。
- ・ 子どもたちが自分のやりたいあそびを思う存分楽しめる保育づくりのために、感染症対策の学習も重ねながら、散歩や、水遊びなども工夫をしながら取り組んできた。
- ・ コロナで集まらないなどの制約もありながら、「父母と共に」の保育づくり、クラス懇談会の充実のために、後半期はオンラインも活用しながらつながり続けることをあきらめず、とりくみを考えてきた。

<食育>

- ・ 給食部会での学びを活かしながら、子どもたちに安心安全でおいしい食事作りをすることができた。
- ・ 畑の野菜に触れたり、毎日の献立で使う材料の展示をする「野菜かご」の取り組みにより、食べることが子どもたちにとってより身近になった。
- ・ 「食事は楽しく食べる」ことを大事にする子どもとのかかわり方をクラス懇談会で保護者に伝えたり、職員会議で職員みんなの共通認識にしてきた

2. 運営

<一時保育・なかよし広場・赤ちゃん広場>

- ・ 一時保育では、新型コロナウイルス感染症対策として、密集・密接を防ぐため、利用人数を 1 日 4 人にして実施してきた。(春の緊急事態宣言中は、就労要件のみの受け入れだった)
- ・ ひろばは 9 月～11 月の 3 か月のみ、1 回の参加家庭数を 3 家庭までとし、完全予約制にして実施した。

<研修>

- ・ 月1回職員会議内での園内学習では雑誌「ちいさいなかま」を使い、乳児の発達、保育情勢の学習を位置づけてきた。
- ・ 園内での保育実践の報告と検討(保育のまとめ会)を行い、資質向上を図ることができた
- ・ パート職員さんとの保育の共通認識を作っていくために、毎月の園だよりで子どもたちの育ちを伝えたり、保育のまとめの報告をした。
- ・ オンラインの研修には積極的に参加し、学習の積み重ねをしてきた。

3. 安全衛生

- ・ BCPの作成、防災、防犯マニュアルを見直した
- ・ 緊急時に適切な行動ができるよう、避難訓練、消火訓練を毎月1回実施した
- ・ 子どものけがなどが起こった時にはすぐに、ヒヤリハット・事故報告書の検討を職員みんなで行い、改善をすすめてきた

4. 設備・備品整備

- ・ テラス屋根の設置、木製建具の修繕、雨漏り復旧修繕の実施をした
- ・ 施設機能強化費の活用で、防災倉庫の増設をした

5. 職員体制

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、職員の健康管理の徹底をした。
- ・ 保育体制強化補助の活用で、保育補助職員を配置したことで、園内の清掃、食後の片付けなど保育士がこれまでやっていた業務の軽減をすることができた。
- ・ 職員会議は、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、会議時間の短縮をしたり、会議参加者を限定したり、後半はオンラインの活用をしながら実施した。

令和 2 年度 現況報告書

社会福祉法人名
施設名 (定員)

犬山福祉会

犬山さくら保育園 (60 名)

1. 事業の実施状況

(1) 入所児童数の状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
入所児童	短時間	30	31	31	32	34	35	36	36	36	37	39	38	415	34.6
	標準	17	18	20	18	17	18	18	19	20	20	16	20	221	18.4
小計		47	49	51	50	51	53	54	55	56	57	55	58	636	53.0
私的契約児	3歳未満児													0	
	3歳児														
	4歳児														
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
児合計		47	49	51	50	51	53	54	55	56	57	55	58	636	53.0

※前年度との比較

3年間の比較

	月平均園児数	4/1現在園児数	年度途中入園数			退園児数			
			産休明け	育休明け	1歳以上	転園	退園	育休	転居
30年度	51	44	1 /12	8 /12	3 /12	0	2	1	1
31年度	50.6	46	2 /11	7 /11	2 /11	2	0	1	0
2年度	53	47	0 /15	11 /15	4 /15	0	1	2	2

年間通して、定員割れの状態。年度末には2歳児19名・1歳児23名・0歳児16名。
クラス編成を1・2歳児混合クラスに変更したことで、保育士の移動をしなくても1歳児の途中入園の希望に応えることができた

(2) 広場の開催と利用数・一時保育利用数の状況(R2)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
0歳児	広場開催数								3				0	3	
	利用家庭数								6				0	6	0.6
1・2歳児	広場開催数						4	5	4				0	13	
	利用家庭数						9	10	13				0	32	3.2
一時預かり利用数	0歳児	1	0	2	3	0	0	4	4	5	2	4	7	32	2.7
	1歳児	0	0	12	21	22	29	44	39	45	38	37	44	331	27.6
	2歳児	4	2	22	26	15	18	12	12	12	19	13	9	164	13.7
	小計	5	2	36	50	37	47	60	55	62	59	54	60	527	

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4・5月は一時保育も就労要件のみの受け入れにしたことと、保育室内の密接・密集を防ぐため、年間通して受け入れ人数を1日4人にしたことで、利用者数は大きく減少
・ひろばは、9～11月の3か月間のみ、予約制で実施。
・コロナ禍だからこそ、子育て支援の必要性は感じながらも、不特定多数の親子への園開放には踏み切れなかった

(3) 保育所運営費の状況

19%

区分	基本分単価	処遇改善加算1	その他加算分	備考	
3才未満児 (乳児)	短時間 円	177,730	31,370	22,100	円
	標準 円	185,550	33,060	22,100	円
3才未満児 (1,2歳児)	短時間 円	108,780	18,620	22,100	円
	標準 円	116,600	19,950	22,100	円

(4) 年間行事実施状況

① 毎月の定例行事

身体測定 0才 ... 1日 避難訓練 ... 月1回
 全員 ... 15日

② その他の行事

誕生日会は各クラスで実施

年月日	行事名	実施状況
R2年4月3日	入園進級の会 (コロナのため中止)	保育園の歴史紹介 これからの保育・担当紹介 給食試食会
R2年9月2日	内科健診	榊原小児科医
R2年9月29日	歯科健診	紀藤歯科医
R2年10月10日	どんぐりクラス懇談会	親子でふれあい遊び
R2年10月17日	たんぽぽ・つくし・いちごクラス懇談会	親子でふれあい遊び
R2年10月23日	防災訓練	地震に備える 防災食調理 備蓄品チェック
R2年11月14日	たけのこクラス懇談会	お芋ほり大会
R2年12月25日	クリスマス会	各クラスにサンタさんが訪問
R3年1月13日	内科健診	榊原小児科医
R2年1月29日	歯科健診	紀藤歯科医
R3年1月21日	3施設合同防犯訓練	不審者対応訓練
R3年2月2日	節分	保育園裏に出た鬼をめろんグループが退治した
R3年3月20日	卒園式	卒園時12名をみんなで祝った
R3年3月22日	お別れ遠足	2歳児12名がモンキーセンターに出かけた
* 身体測定 (0歳児月2回、1・2歳児月1回) * 避難訓練月1回 * 一日保育士体験 随時 (コロナのため、1名のみ実施)		
* ひろば (0才:毎週火曜/1/2才:毎週木曜) 9~11月のみ実施		

(5) 施設関係諸会議の開催状況

年月日	会議名	参加人数	実施状況
R2. 4. 15	職員会議→リーダー会に変更	8	コロナ対策・睡眠チェックのやり方について・新年度始まって気づいたことなど
R2. 4. 25	1日職員会議 (時間短縮)	14	事故報告・SIDSについて・自粛家庭へのフォローについて
R2. 5. 13	職員会議→リーダー会に変更	8	コロナ下における行事のやり方・泥んこ、水遊びのやり方
R2. 5. 27	職員会議	14	プール、水遊びについて 親子げんき広場について
R2. 6. 10	職員会議	14	プール遊びについて セタ会について
R2. 6. 24	職員会議	14	プール・水遊びについて
R2. 7. 8	職員会議	15	プール・水遊びについて 親子げんき広場について 事故報告
R2. 7. 22	職員会議	15	研修報告・保育のまとめに向けて
R2. 8. 5	職員会議	14	親子げんき広場について コロナ対策 防災マニュアル作りに向けて
R2. 8. 26	職員会議	13	合研報告 コロナ対策法人の対応まとめ
R2. 9. 9	職員会議	15	犬山福祉会ホームページについて コロナ対策消毒方法 げんき広場の代わりにのクラス懇談会について
R2. 9. 23	職員会議	14	防災訓練振り返り クラス懇談会について
R2. 10. 14	職員会議	15	保育情勢学習会報告 子どもを尊重する保育について
R2. 10. 28	職員会議	15	保育体制について クラス懇談会振り返り
R2. 11. 11	職員会議	15	研修報告・保健部会報告 (嘔吐下痢の際の処理の仕方)・保育のまとめ総括
R2. 11. 25	職員会議	15	研修報告・処遇改善加算Ⅱについて・クラス交流「クリスマスに向けて」
R2. 12. 9	職員会議	15	クラス懇談会振り返り・クラス交流「クリスマス会に向けて」・パートさんとの保育連携
R2. 12. 23	職員会議	15	父母と職員の会アンケートより・節分鬼退治に向けて・発熱時のお迎えについて
R3. 1. 20	職員会議	15	クリスマス会振り返り・節分の取り組みについて・卒園式に向けて・
R3. 1. 27	職員会議	15	節分の取り組みについて・卒園式について
R3. 2. 10	職員会議	15	事故報告 保育情勢について 節分鬼退治振り返り
R3. 2. 24	職員会議	15	卒園式について 2021年度クラス編成提案
R2. 3. 10	職員会議	15	卒園式に向けて・2021年度クラス編成・保育体制
R2. 3. 24	職員会議	15	卒園式振り返り・お別れ遠足振り返り 新年度に向けて
			毎月2回目の職員会議で「ちいさいなま」読み合わせ・保育情勢は毎回の職員会議で位置付けてきた
月1回・随時	事務所会議・リーダー会議	8	職員会議の議題検討、各クラスの様子等
月1回・随時	クラス会議	4	子どもの様子、クラス目標等

2020年度 職員研修実績

月日	研修名	内容	期間(日)	時間	人数	
7月4日	WEB 保育プラザ研修 0歳児	保育の基本 0歳児	1	3.5	5	
7月5日	WEB 保育プラザ研修 1歳児	保育の基本 1歳児	1	3.5	4	
7月11日	WEB 保育プラザ研修 2歳児	保育の基本 2歳児	1	3.5	3	
8月8日	WEB 全国保育団体合同研究集会	シンポジウム 全国交流	3	3	14	
9月18日	WEB 連合会 新人研修	「保育園で働くあなたへ」河野友香氏 グループ交流	1	3	1	
9月18日	WEB 保育制度学習会	保育情勢	1	2		
9月28日	WEB あい共連保育制度学習会	保育と憲法	1	2		
10月26日 11月9日	WEB あい共連ステップ研修	講演・グループ討議	1	2.5	3	
11月6日	WEB あい共連子育て支援講座	園の防災・避難計画	1	2.5	3	
11月8日	WEB 保育プラザ研修	川田学氏「個人を尊重し、つながりをはぐむ保育」	1	3	1	
11月9日	WEB 保育プラザ研修	「子どもの権利とそれを実現するための大人の課題」	1	3	1	
11月16日	WEB 保育プラザ研修	より良い職員集団づくり	1	3	1	
10月・2月	保育のまとめ会議	各クラスの実践検討	3	12	16	

2. 施設整備等の状況

工事名	工期	総事業費	財源内容	
			運営費収入	寄付金収入
枯葉対策工事	2020年4月	115,500	別紙決算書の通り	
園庭日よけ用紐かけポール設置工事	2020年6月	92,400	別紙決算書の通り	
木製サッシ敷居入れ替え工事	2020年7月	507,000	別紙決算書の通り	
雨漏り復旧工事	2020年9月	56,650	別紙決算書の通り	
床見切り工事	2020年9月	20,000	別紙決算書の通り	
建具工事	2020年9月	18,000	別紙決算書の通り	
テラス屋根設置工事	2020年11月	3,530,000	別紙決算書の通り	

3. 寄贈品等の状況

品名	数量	金額	寄贈者	備考
寄付金		60,000		園児のために
寄付金		100,000		園児のために
寄付金		450,000		施設整備のため
合計		610,000		

2020年度 赤ちゃんの家さくらんぼ 事業報告

1. 養育・支援

<保育>

- いちご組:小さなグループに分かれ、月齢や成長発達におうじた生活・遊びができるように取り組んだ。
- ぶどう組:グループごとに目標をもって、活動の充実を図った。グループ会議の中で子どもたちの姿を共有した。

<看護>

- 新型コロナウイルス対策として、職員の健康管理を徹底した。(健康チェック・うがい手洗いの徹底・マスクの常時着用)
- 腰痛予防のため、朝のミーティング後にラジオ体操に取り組んだ(11月～)。

<食育>

- 小規模グループケア ももの家での調理は、子どもの状況にあわせて取り組んだ。
- コロナ禍でイベント等を縮小したが、施設内で子どもたちが楽しめるよう、お楽しみ会やクリスマス会を実施した。

<相談>

- 最初の緊急事態宣言下では、面会・外出・外泊等を中止したが、その後検討し、できるだけ交流ができるよう短時間での実施など、交流が途絶えないよう工夫した。
- さくらんぼサロンを開催した。コロナ対策をおこなったうえで「子どもと文化の森」に協力いただき演劇鑑賞会を実施した。

<事務>

- 消耗品備品の管理を徹底した。
- 施設の修繕にすみやかに対応した。

2. 運営

<入退所の状況>

一時保護の割合が非常に高くなり、入所児の出入りが頻繁ななか、子どもたちの生活環境をどうととのえるか、と、職員の意欲や資質向上のために、どう取り組むべきか模索している段階である。

<研修>

- 院内研修を自主参加とした
- 講師をまねき「児童の発達と自立」についてグループ討論し、各自の理解を深めた。
- 外部団体主催のオンライン研修も積極的に受講した

<メンタルヘルス>

- 年間で相談日を定例化し、相談に来やすい環境づくりに取り組んだ。

3. 安全衛生

- BCPの作成に取り組んだ。
- 緊急対応訓練の内容・感想を安全衛生会議で振り返った。

4. 設備・備品整備

- 更新・修繕:食器保管庫、子ども居室エアコン、職員ロッカー、居室のガラス窓(2重ガラス化)、ふすま絵、日よけ、雨漏り
- 新規:子どもたちの遊び用の築山

5. 職員体制

- 保育実習を日勤とし、実習の担当を固定しないこととし、職員の負担軽減を図った。一方で夜勤を希望する実習生には応じるなど柔軟に対応した。
- 新任職員には、ひきつづき個別対応職員が面談・振り返りを実施した。
- 会議や学習会については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じて、中止した。職員間の共通理解をどう図るか課題である。

2020年度 現況報告 赤ちゃんの家さくらんぼ

1. 入所児童の状況

1-1. 措置、私的契約、および一時保護委託児童数

区 分	定 員	在 籍 延 べ 日 数				
		措置児童等	私的契約 児	一時保護	計	
令和 1年度		人	日	日	日	日
	4月	20	300		126	426
	5月	20	310		229	539
	6月	20	331		177	508
	7月	20	418		110	528
	8月	20	403		157	560
	9月	20	390		147	537
	10月	20	403		115	518
	11月	20	390		94	484
	12月	20	403		154	557
	1月	20	422		152	574
	2月	20	364		96	460
	3月	20	398		118	516
計			4,507	24	1,494	6,207

平均在籍者数：17.0人

過去の入所者延べ人数の推移

	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
措置	6051	5668	5829	5418	4507
一時保護	640	816	801	668	1518
合計	6691	6484	6630	6086	6025

1-2. 短期支援事業等の実施状況

ショートステイ（短期支援事業）利用者1名（〇〇市）

1-3. 入所退所状況

入所者数	
措置	7名
一時保護	43名
ショートステイ	1名
合計	51名

措置児 退所先	合計
親元引取	2名
里親・ファミリーホーム委託	0名
児童養護施設	3名
その他	1名
合計	6名

一時保護 退所先	合計
親元引取	41名
さくらんぼの措置に切替	4名
里親委託	名
他の乳児院	1名
児童養護施設	1名
その他	
合計	47名

2. 措置費等の状況

2-1. 措置費（事務費保護単価 定員1名あたり）の状況

	基準（100分の6地域20名定員）a	里親支援 b	小規模Gケ ア c	単価（4月～3月） (a+b+c)×(1.163)
2歳未満児	582,360	24,950	60,720	776,918
2歳児	466,290	24,950	60,720	641,929
3歳児	393,600	24,950	60,720	557,391

民改費基本加算 13%、処遇改善加算 3%、スプリングラダー加算 0.3%
 ※平成27年度措置単価改定から1.3対1の配置基準適用（最低基準は1.6対1）

その他加算①（毎月加算）

・基幹的職員加算（定員1名あたり） ¥980

その他加算②（年1回加算）

入所児童（者）処遇特別加算	¥1,016,000	60歳以上の雇用
施設機能強化推進費加算	¥425,000	家庭生活体験・防災用品
社会的養護処遇改善加算	¥1,472,580	夜勤職員の処遇改善

2-2. 措置費（事業費）の状況

一般生活費（3歳未満1名あたり月額）	¥59,850
冷暖房費（1名あたり月額）	¥870
被虐待児受入加算（1名あたり月額）	¥26,100
病虚弱等児童加算（1名あたり月額）	¥104,750

2-3. 補助金等の状況

民間社会福祉施設運営費補助金（県単補助）

施設運営費	¥3,896,000（3ポイント）
施設整備借入金償還費	¥407,000（1/2補助）

生活環境改善事業費補助金（国）

新型コロナウイルス感染症対策	¥302,000
----------------	----------

3. 行事の実施状況

3-1 毎月の定例行事

嘱託医健診 毎月2回（院内で実施）、身体測定 0歳児週1回、1歳児月1回
 避難訓練 月1回（法定）

3-2 行事

日付	行事名	概要	日付	行事名	概要
4/15	誕生会	できること、だしもの、ケーキ	12/3	お買い物	靴を購入
4/24	ピクニック	園庭でお弁当	12/5	かぶの収穫	畑のかぶを収穫する
5/5	こどもの日	あそび、しょうぶ湯、行事食	12/8	大根の収穫	畑の大根を収穫する
6/17	誕生会	できること、だしもの、ケーキ	12/16	誕生会	できること、だしもの、ケーキ
6/26	クッキング	サンドイッチづくり	12/22	炊き出し訓練	防災訓練の一環
7/7	七夕	七夕かざり、行事食	12/23	クリスマス会	あそび、だしもの、行事食
7/22	誕生会	できること、ケーキ	1/1	お正月	新年のあいさつ、行事食
8/19	お楽しみ会	夏まつり屋台	1/15	鍋パーティ	鍋をかこんで食事
8/31	プール納め	発表	1/20	誕生会	できること、だしもの、ケーキ
8/31	すいかパーティ	行事食	1/28	クッキング	ホットケーキづくり
9/15	お月見会	歌、クッキング、行事食	2/1	節分	鬼退治あそび、行事食
9/16	誕生会	できること、だしもの、デザート	2/8	誕生会	できること、だしもの、ケーキ
10/4	遠足	遠足、お弁当	2/19	わいわい会ぶどう	発表、みんなの思いで、行事食
10/19	さんまパーティ	さんまを焼いて食べる	3/1	ひな祭り	あそび、行事食
10/21	誕生会	できること、だしもの、ケーキ	3/4	わいわい会いちご	だしもの、みんなの思いで
10/31	ハロウィン	仮装、行事食	3/8	遠足	日本モンキーセンター
11/3	音楽・劇鑑賞	さくらんぼサロン参加	3/21	ピクニック・遠足	遠足ごっこ、お弁当
11/18	誕生会	できること、だしもの、ケーキ	3/29	誕生会	できること、だしもの、ケーキ
11/23	焼き芋パーティ	焼き芋を焼いて食べる			

4. 会議

4-1. 定例会議（月1回）

いちご組会議	子どもの様子、養育目標
ぶどう組会議	子どもの様子、養育目標、行事の企画
食育会議	献立、食数、離乳食の進め方、食育の取り組み
調理会議	調理業務の打合せ
看護会議	子どもの健康状態、通院、衛生管理
安全衛生会議	ヒヤリハット、安全衛生に関する事項の協議
ケース会議	子どもの置かれている状況確認、支援方針の協議
リーダー会議	各分野の課題整理、打ち合わせ

4-2. 職員会議の実施状況

月日	内容
4/23	資料配布) 日程、確認事項
5/28	資料配布) 日程、新型コロナ感染症対策について
6/23	5分間学習、日程、入退所状況、各部門より、新型コロナ対策、実習について等
7/28	5分間学習、日程、入退所、各部門より、新型コロナ対策、
8月	<中止>
9/29	資料配布) 日程、確認事項
10/27	5分間学習、日程、入退所、各分野より、就業規則等改定、
11/24	5分間学習、日程、入退所、各分野より、応援金等
12/22	資料配布) 日程、新型コロナ感染症対策について
1月	<中止>
2月	<中止>
3/23	5分間学習、日程、入退所、次年度体制・事業計画

5. 職員研修

5-1. 院内研修

月日	内容
6/26	防災ゲーム
9/25	看護、いちご組 半期総括 <アンケート実施、資料配布>
10/27	食育、ぶどう組 半期総括 <アンケート実施、資料配布>
11/27	「児童の発達と自立」刈谷児相 佐々木心理士
2/26	1年間の総括
3/19	さくらんぼの16年を振り返る

5-2. 院外研修

期間から	期間まで	研修名	人
10/20	10/20	次世代リーダー研修	2
10/29	10/29	労働トラブル防止講座	1

1/6	2/15	乳児院医療看護セミナー <オンライン>	2
1/29	2/15	施設長研修<オンライン>	1
1/20	1/21	全国経営協 監事専門講座<オンライン>	2
1/27		青年経営者セミナー <オンライン>	
1/28		経営実態調査報告会 <オンライン>	1
2/19	2/26	ファミリーソーシャルワーク研修<オンライン>	3
2/5	2/15	乳児院上級職員セミナー<オンライン>	1
3/17		テーマ別研修 親の精神疾患と子どもの育ち<オ>	1

6. 寄付の状況

6-1. 寄付物品

〇〇〇様 (紙芝居・絵本・ぬいぐるみ)、〇〇〇様 (お菓子)、〇〇〇様 (マスク)、〇〇〇様 (絵本 毎月)、〇〇〇様 (マスク)、〇〇〇様 (図鑑・BD)、〇〇〇様 (マスク)、〇〇〇様 (絵本、ジュース)、〇〇〇様 (アルコール消毒液)、〇〇〇様 (身長計等)、〇〇〇様 (お菓子)、〇〇〇様 (アイス)、〇〇〇様 (お菓子)、〇〇〇様 (マスク)、〇〇〇様 (マスク)、〇〇〇様 (お菓子)、〇〇〇様 (マスク、おもちゃ)、〇〇〇様 (積み木)、〇〇〇様 (果物)、〇〇〇 (絵本)、〇〇〇 (紙おむつ)、〇〇〇 (グッズ)、〇〇〇様 (トッター)、〇〇〇様 (おむつ、おもちゃ等)、〇〇〇様 (ビデオカメラ)、〇〇〇様 (ジュース)

6-2. 寄付金

7. 施設整備等の状況

工事名	時期	総事業費	財源内訳		
			自己資金	補助金	寄付金
土山 (子どもの遊び場)	8 月	700,000	700,000		
食器保管庫 更新	5 月	510,000	510,000		
エアコン 交換	10 月	521,400	521,400		
職員ロッカー 交換	12 月	734,800	734,800		
エアコン (和室) 交換	3 月	268,400	268,400		
畳・床 修繕	5 月	327,000	327,000		
居室窓ガラス 交換	7 月	4,400,000	4,400,000		
乾燥機 修理	7 月	116,050	116,050		
電動オーニング 修理	10 月	237,000	237,000		
天窓雨漏り 復旧	11 月	1,150,000	1,150,000		
冷凍冷蔵庫 修理	12 月	145,750	145,750		
鴨居・壁紙 修理	3 月	242,000	242,000		
		9,352,400	9,352,400		

2020年度 キルシェハイム 事業報告

1、養育・支援

<母親への支援>

- ・年2回（9月と2月）措置自治体相談員との福祉面談を行った。今まで措置自治体と入所者とキルシェハイム職員の3者で福祉面談を行ってきたが、2月の面談では、措置自治体相談員と入所者の2者で母子の生活状況や今後の自立について話し合い、今後の自立目標を明確にした。自立のために必要な情報を共有して自立支援計画に反映し今後の支援に生かした。
- ・母親の就労支援や就労継続支援のため、母親が抱えている問題の解決方法のために、医療機関への受診を勧めたり、就労先への対応の仕方を一緒に考えて就労継続へ気持ちが向かうようにした。また必要に応じて子どもの補完保育をした。
- ・母子が新しい生活の基礎を築くために、母親の不安な気持ちに寄り添いながら、離婚が成立できるように、弁護士相談や離婚調停または裁判に同行したり、母子の生活に関わる法的な手続きを進めていくことができるように支援した。
- ・母親が養育する時に困った問題があった時には、子どもの登園や登校に同行したり、学校と連絡を取って問題解決の橋渡しをしたり、必要書類提出の支援をした。
- ・自立のため、申し出のあった母親の家計管理を行う場合は、生活費の使い方を一緒に考え、勤労収入や手当収入の中で生活費と貯蓄を明らかにして計画的に使うことができるように支援した。
- ・母親と子どもが毎日の生活を終えて、次に向かっていけるように応援するためにキルシェ食堂の開催をしたが、新型コロナの感染が広がり食堂の開催が中断した。代わりにキルシェ弁当を作って提供した。
- ・母親が自立の目標を持ち、自分自身で振り返り確認できることに役立つように母親自身のノートとしてステップアップファイルを作り活用した

<子どもへの支援>

- ・R2年度3月からR3年度6月の期間が新型コロナ感染拡大で学校が休業となり、キルシェハイム児童クラブで児童の生活プログラムを立てた。学校の課題と遊び、昼食の時間を小学生と高校生と分けて生活した。
- ・小学校や高校、放課後デイサービスと連携を図り、子どもたちの様子を情報交換しながら、子どもたちが自分の悩みや課題を言葉で伝え、解決できるように見守り、毎日の学校生活を楽しく送ることができるように支援した。
- ・長期休みには、児童クラブの中で宿題の達成計画を立てて取り組み、宿題と提出物の確認をしてどの子も新学期がスムーズにスタートできるようにした。
- ・母親の養育支援の一環として、高校1年生と2年生は毎日遅刻なく登校するため、職員が毎朝の登校を確認したり、学校の連絡帳と提出物を個別に時間を作って支援した。

2、運営

<職員会議>

- ・週1回の職員会議で、入所者や入所児童の状況把握をして論議決定し、職員全員で支援の継

続ができるようにした。

- ・入所者の自立支援計画に基づいて職員間でケース検討・評価をしてより良い支援へつなげた。
- ・9月に少年指導員の交代があり、新たに少年指導員と共に職員会議の中で児童クラブのあり方や児童の支援方法を確認した。

<研修>

- ・専門性を高め、知識・技術の習得のために外部研修に参加し、報告書を職員に回覧した。
- ・子どもの支援について基礎から学びができるよう研修内容を共有した。
- ・職員の自己評価とフィードバック（年1回）を実施した。

3、安全衛生

- ・BCPの作成に取り組み、勉強した。
- ・月に1回入所者の居室点検を行い、安全衛生面について指摘、助言した。

4、設備・備品整備

- ・入所者居室の破損した生活家電を順次購入した。
- ・R3年度に向けて、次世代育成支援対策施設整備交付金の申請をした。

5、職員体制

- ・7月に母子支援員を採用し、8月末に母子支援員1名が退職した。
- ・9月に少年指導員が交替した。

2020年度 キルシェハイム 現況報告書

1.事業の実施状況

①施設利用者

区分 月別	入所世帯・人員		児童数			
	世帯数	人員	乳幼児	小学生	中高生	計
4月	3	6	1	1	1	3
5月	3	6	1	1	1	3
6月	3	7	1	1	2	4
7月	3	7	1	1	2	4
8月	4	11	2	3	2	7
9月	6	16	5	3	2	10
10月	7	18	5	4	2	11
11月	7	18	5	4	2	11
12月	6	14	4	2	2	8
1月	6	14	4	2	2	8
2月	5	12	3	2	2	7
3月	4	10	2	2	2	6

②措置委託先の状況

区分 月別	県内					県外	計
	〇〇市	〇〇市	〇〇市	〇〇市	〇〇市		
4月	1	1	1	1		0	4
5月	1	1	1	1		0	4
6月	1	1	1	1		0	4
7月	1	2	1	1		0	5
8月	1	2	1	1		0	5
9月	1	3	1			0	5
10月	1	3	1		1	0	6
11月	1	3	1		1	0	6
12月	1	3	1		1	0	6
1月	1	3	1		1	0	6
2月	1	2	1		0	0	5
3月	1	2	1		0	0	5

③2020年度入所中世帯の入所理由

夫からのDV	8件
経済的困窮	0件

④退所理由

退所件数 3件（地域へ自立1件 親族の元へ2件）

⑤緊急一時保護

世帯構成	利用期間（日数）	理由	一時保護後
母と子2人	〇〇〇〇（38日間）		
母と子1人	〇〇〇〇（28日間）		
母と子2人	〇〇〇〇（9日間）		
母と子2人	〇〇〇〇（30日間）		
母と子2人	〇〇〇〇（33日間）		
母と子2人	〇〇〇〇（17日間）		
母と子2人	〇〇〇〇（9日間）		
母と子2人	〇〇〇〇（16日間）		
母と子2人	〇〇〇〇（29日間）		

⑥ショートステイ

世帯構成	利用期間（日数）	理由
母と子1人	4	

⑦トワイライト

日にち（回数）	年齢	理由
0		

⑧補完保育・病児保育の実施

月	補完保育	病児保育	延べ人数計
4月	3名、7名（仕事）		10名
5月	10名		10名
6月	21名		21名
7月	2名、15名（仕事）		17名
8月	2名、20名（仕事）		22名
9月	11名（仕事）		11名
10月	1名、16名（仕事）		17名
11月	2名、12名（仕事）		14名
12月	4名、12名（仕事）		16名
1月	1名、7名（仕事）		8名
2月	1名		1名
3月	2名		2名
計	57名	0名	149名

⑨実習生・介護等体験の受け入れ

学校名	人数	期間（日間）	内容
	2	4/1～4/8（8日間）	保育実習
	4	8/18～8/22（5日間）	介護等体験
	4	8/27～8/31（5日間）	介護等体験
	2	11/2～11/13（10日間）	保育実習

名古屋経済大学	4	11/23～11/27 (5日間)	介護等体験
---------	---	-------------------	-------

(2) 年間行事

年月日	行事名	実施内容
4月14日・27日	キルシェ弁当	各家庭に元気を送るために弁当を提供
5月11日・26日	キルシェ弁当	各家庭に元気を送るために弁当を提供
6月5日・26日	キルシェ弁当	各家庭に元気を送るために弁当を提供
7月10日	キルシェ弁当	各家庭に元気を送るために弁当を提供
7月22日	キルシェ食堂	各家庭に元気を送るために弁当を提供
7月29日	児童クラブ	Aさんのお別れ会と遊び
8月21日	児相クラブお楽しみ会	ゲームとお菓子パーティー
8月31日	母の会とカレー会	K職員のお別れ会
9月22日	親子お楽しみ会 お楽しみ弁当	親子で運動会の競技を楽しむ 親子でお弁当を食べる
9月29日	キルシェ食堂	面談室でみんなで一緒に食事をする
10月20日	キルシェ食堂	面談室でみんなで一緒に食事をする
10月30日	児童クラブお楽しみ会	ハロウィンをみんなで楽しむ。
11月27日	キルシェ弁当	各家庭に元気を送るために弁当を提供
12月23日	クリスマス企画 キルシェ弁当	オンラインボーリング大会 サンタさんのお弁当を親子で食べる
1月26日	キルシェ弁当	各家庭に元気を送るために弁当を提供
2月12日	バレンタイン企画	手作りケーキの提供
2月26日	キルシェ弁当	各家庭に元気を送るために弁当を提供
3月29日	進級お祝い会 お祝い弁当	1家庭ずつ輪投げ大会 お祝い弁当を親子で食べる
3月30日	児童クラブ遠足	児童クラブの仲間と城下町の散策

毎月：浄化槽清掃、居室点検、誕生会（誕生日のある月のみ）

(3) 施設会議の開催状況

職員会議

年月日	実施内容
4月7日	コロナ対策、子どもの生活、休業中小学生・高校生のプログラム
4月14日	コロナ休業中の子の生活、役割分担の確認
4月21日	児童クラブの状況、キルシェでのコロナウイルス対応
4月28日	児童クラブについて
5月1日	児童について、児童自立計画について
5月11日	Nさん、Mさん、Aさんについて
5月19日	児童について、6月のお知らせと予定
5月26日	児童について、児童クラブ予定、入所者の現況
6月2日	少年指導員会について、児童について、入所者の現況
6月9日	児童クラブについて、Nさんへの支援について、コロナ休業中の取り組み反省
6月16日	少年指導員会資料について、児童クラブについて、コロナ休業中取り組み反省
6月23日	少年指導員会報告、7月の予定とお知らせ、児童クラブ、コロナ休業中取り組み反省
7月7日	児童自立支援計画、Nさんについて
7月14日	児童お楽しみ会、8月の予定とお知らせ、Nさんの支援について
7月20日	入職者との顔合わせ、自己紹介、休憩について
7月21日	児童自立支援計画について、Aさんお別れ会、児童クラブ夏休み計画
7月28日	206のスマホ契約について、児童クラブについて、児童自立支援計画
8月4日	206支援者会議について、児童クラブについて、夏祭りについて
8月18日	児童クラブについて、入所者現況、実習生について
8月25日	夏休みの振り返り、少年指導員の気づき、反省、Nさんの支援について
9月1日	お楽しみ会、9月からの運営体制と役割分担、Nさんの支援
9月8日	勤務体制と入所者への対応、お楽しみ会、代休、児童自立支援計画
9月15日	連絡事項、入所者の対応
9月22日	10月の予定とお知らせ、キルシェ食堂について、201の支援について
9月28日	連絡事項、入所者の現況、児童クラブについて、避難訓練
10月6日	連絡事項、児童クラブ、206の現況
10月13日	一時保護入退所準備、入所者について、面談室について
10月20日	居室の準備、確認事項、11月の予定とお知らせ
10月27日	連絡事項、児童クラブから、入所者について、居室の準備
11月2日	連絡事項、児童クラブから、入所者について、空き居室現状
11月9日	連絡事項、児童クラブから、9月10月の職員の業務
11月17日	12月の予定とお知らせ、児童クラブから、職員の業務
11月24日	キルシェ弁当、児童クラブ、入所者について、職員の業務
12月1日	クリスマス弁当、206支援者会議報告、入退所、職員の業務
12月7日	クリスマス、NさんMさんについて、入退所、児童クラブから
12月15日	連絡事項、職員の業務、クリスマス、入退所、児童クラブ
12月22日	1月の予定とお知らせ、クリスマス、入退所、206状況、児童クラブ

1月5日	施設内外の環境整備、入所者の状況、児童クラブ、研修について
1月12日	連絡事項、不審者対応訓練、206 ケース検討、入所者の状況、空き居室の準備
1月19日	2月の予定とお知らせ、不審者対応訓練、入所者の課題状況、空き居室の準備
1月25日	職員の職務について、空き居室の準備、児童クラブから、Nさん支援
2月1日	連絡事項、バレンタインお楽しみ会、事務所などの配置換え、キルシェ弁当
2月8日	Nさんの支援、福祉面談日程とケース検討
2月15日	キルシェの状況、入所者の状況、
2月22日	キルシェ弁当、3月の予定とお知らせ、
3月1日	入所打診とさくらんぼとの連携、入所者の状況と福祉面談
3月8日	入所者と児童の状況と福祉面談について、
3月15日	Nさんの支援について、209 について、Mさんの薬について
3月29日	進級お祝い会、206 ケース検討と評価、入所者の状況、児童クラブについて

(5) 職員研修実績

月日	研修名	内容	時間	人数
6月19日	第1回少年指導員会 キルシェハイム	講演「対象者に対する心の通わせ方」 施設見学・事例研究	5.5	3
6月30日	第1回母子支援員会 名古屋市五条壮	講演「子どものメンタルケアについて」 事例発表・施設見学	5.5	1
10月29日	第2回母子支援員会 愛のホーム	子どもの人権について学習会	1.5	4
11月16日	課題別研修	境界性パーソナリティ障害を学ぶ	2日	1
1月29日	社会的養護を担う児 童福祉施設長研修会	動画視聴研修 社会的養護の動向等	6.0	3

6. 寄付の状況

<寄付物品の部>

〇〇〇様（食品セット入所者分）〇〇〇様（小学校入学祝い品、今治タオル、コーラ、シャンプーと石鹸）〇〇〇（ランドセル1）〇〇〇様（ポケットティッシュ）〇〇〇様（洗剤、箱ティッシュ、お菓子等10回）〇〇〇様（収穫野菜）〇〇〇様（クリスマスケーキ入所者分）〇〇〇（クリスマスケーキ）〇〇〇（コーヒー、わらび餅、カルピス）〇〇〇（クリーム）〇〇〇（とれたて野菜）カットボランティア（3回）〇〇〇（手作りマスク）

<寄付金の部>

7. 施設整備の状況

※ 市より施設建物を譲与（無償） 基本財産に組み入れる